



由美 みわよしみ

日本共産党千葉県議会議員
(松戸市)

2018年 冬季号 県議会報告

(事務所)

270-2252 松戸市千駄堀 1810-2

電話 047 (349) 1544

http://www.miwa-3838.jp/



みわ由美です。年始は、松戸市消防出初式などに参加しました。幼い孫とともに一緒に過ごし、無傷のまま憲法9条を次世代に引きつぐ決意を新たにしました。

反戦平和は、19才で日本共産党に入党した私の原点、議員活動の出発点です。若者を二度と戦場に送らない。がんばります！

署名用紙をお届けします

連絡先

☎047-349-1544

日本共産党

請願に込められた県民の切実な願い実現へ

ゆきとどいた教育を 10万余の署名

教育関連の5つの請願が10万余の署名をそえて提出されました。学校施設の改修要望は、2016年度2668件中、予算がついたのはわずか2割程度です。県立高校の洋式トイレ整備は24%、全国「ワースト4」と報道されています。



日本共産党は、必要な予算を確保し請願に応えるよう求めました。しかし、自民、公明などが賛成せず、不採択となりました。多くの県民の願いに背を向ける議会ではいけません。

.....【主な請願内容】.....

- ◆小・中・高での少人数学級拡大 ◆正規教職員増員
- ◆雨漏りや床タイルの剥がれなど老朽化した校舎・体育館の改修
- ◆特別支援学校過密化解消 ◆エアコン公費設置
- ◆定時制高校「給食廃止」撤回 ◆私学の経常費助成増額、授業料減免拡充、施設設備費助成
- ◆返済不要の県奨学金制度創設 ◆私立幼稚園教職員処遇改善 ほか

重度障害者医療費助成の改善を

2015年8月から重度障害者の医療費助成は、償還払いから現物給付となりました。その際、県は入院一日、通院1回300円の一部負担金を導入し、65歳以上で重度障害になった方を制度の対象外にしました。県の調査では、新たに負担が増えた方は、対象の半分以上、4万人を超えています。

お金の心配なく医療が受けられるよう一部負担金と年齢制限をなくし、あわせて全国25県で実施している精神障害者への助成に踏み切るべきです。この請願に自民、公明などは反対しました。

米の生産費を償う価格の下支えを

生産者米価が生産費を大きく下回り、米作りは赤字。国の「交付金」も縮小・廃止されるため、大規模農家も含めた稲作農家の経営は大変です。

国民の食糧と地域経済、環境と国土を守る農業振興は政治の責任であり、欧米では営農の下支えは当たり前です。米の再生産を保障する制度の確立が求められています。

9条「改憲」やめて

憲法9条に「自衛隊」を明記する「改憲」を行わないよう、国に意見書の提出を求める請願がだされ、自民、公明などは反対しました。安保法制＝戦争法を強行した安倍政権のもとで、9条への「自衛隊」書き込みを許せば、戦力不保持、交戦権否認の9条2項は台無しとなり、海外での無制限な武力行使がやりたい放題になってしまいます。

日本共産党松戸市議団と力を合わせて 公約実現！ みわ由美県議

- 松戸市内すべての小中学校に、エアコン設置
- 新京成の常盤平駅南口、八柱駅北口に、エレベーター設置
- 渡りきれない交差点の歩行者用青信号時間延長（牧の原、新松戸）
- 市内初、コミュニティバス実証運行（北松戸～新市立病院～馬橋）
- 新市立病院（松戸市総合医療センター）に、地域周産期母子医療センター完成

新生児集中治療で命守る



みわ県議は、「ベツド不足では命守れぬ」と、本会議で知事に質問。新市立病院に県内トップクラスのNICU18床（新生児集中治療室）と、PICU10床（小児集中治療室）が完成。ハイリスク出産や低体重児などの医療体制が整備されました。さらなる充実をめざします。

住まいは人権 高齢者から不安つきつき 県営住宅「修繕・建替え、早くして！」

昨年暮れ、胡録台県営住宅の住民から、「汚水漏れの修繕を」などの要望がよせられ、みわ県議は、すぐに現地に走りまわりました。排水管も外壁もベランダ支柱も多数はがれ落ち、老朽化は深刻。みわ県議はすぐに県担当者へ連絡し住民らと現地交渉（写真）。県は「改善を検討」と回答しました。森田知事も、写真を提示し、県予算の抜本増額を強く迫りました。また、市内の高齢者からは、「年金が少なく、家賃が払えず県営住宅に入りたいが募集がない」との切実な訴えも相次いでいます。



昨年、市内の県営住宅の応募倍率は、なんと80倍。県は「県営住宅を減らす」などと言いますが、増設こそ求められています。「住まいは人権、住まいは福祉」と、頑張り

「年金少なくUR家賃が払えない」の訴えも相次ぐ 応募の倍率80倍…「県営住宅増やして！」

いつも住民とともに政治を動かす
日本共産党千葉県議 みわ 由美

9条改憲NO！ 憲法を生かす

戦後70年以上にわたって、日本が海外で戦争をしてこなかった大きな力は憲法9条の存在と市民の粘り強い運動でした。日本がふたたび海外で「戦争する国」になるのはゴメンです。「安倍9条改憲NO!全国市民アクション」が呼びかけた署名をひろげましょう。

3000万全国統一署名と一緒にひろげましょう



1月新八柱駅での成人式宣伝。左からミール計恵党市生活・法律相談室長、うつの史行市議、平田きよみ市議、山口正子市議、みわ由美千葉県議、高橋たえ子市議、高木健市議、浦野真貴市なんでも相談室長



浅野ふみ子
(党千葉県女性部長)



しいば寿幸
(党千葉県副委員長)

みわ由美県議といっしょに住みよ！松戸市をめざします